

方法

期間：1972年12月15日～1973年3月中旬

施設：2.7坪コンクリート池3面（ $4.5 \times 2 \times 1.5$ 、 $9 m^3$ ）、砂底床20～30cm、水深
60cm

放養密度及び大きさ

試験区	項目 頭数	放養密度		体重(g)	甲長(cm)
		頭/坪	頭/m ²		
1	40	14.8	4.4	189	10.7
2	60	22.2	6.6	192	10.7
3	82	37.3	9.1	211	11.0

参考文献

- 1) 稲葉伝三郎、1962：スッポンの養殖、淡水増殖学、恒星社厚生閣、301～305。
- 2) 福田博業他、1960：養殖スッポンに発生した脂質代謝異状について—I～V、日水誌26(11)、27(5)。
- 3) 梶純夫、1967～68：スッポンの養殖、養殖、4(4、5、6、8)、5(6)。
- 4) 梶純夫、1969：スッポン、トショウ・スッポン・ヘラブナ、恒星社厚生閣、189～231。
- 5) 梶純夫、1971：スッポン、養殖種苗の上手な作り方育て方、日本養殖新聞社、244～265。
- 6) 余延基、1971：甲魚之養殖、水産養殖浅説No.41、台灣省水產試驗所。
- 7) 服部中村養殖場、スッポン(パンフレット)
- 8) 大分内水漁試、1969～1971：「種苗生産(スッポン)」報告書、指定研究。

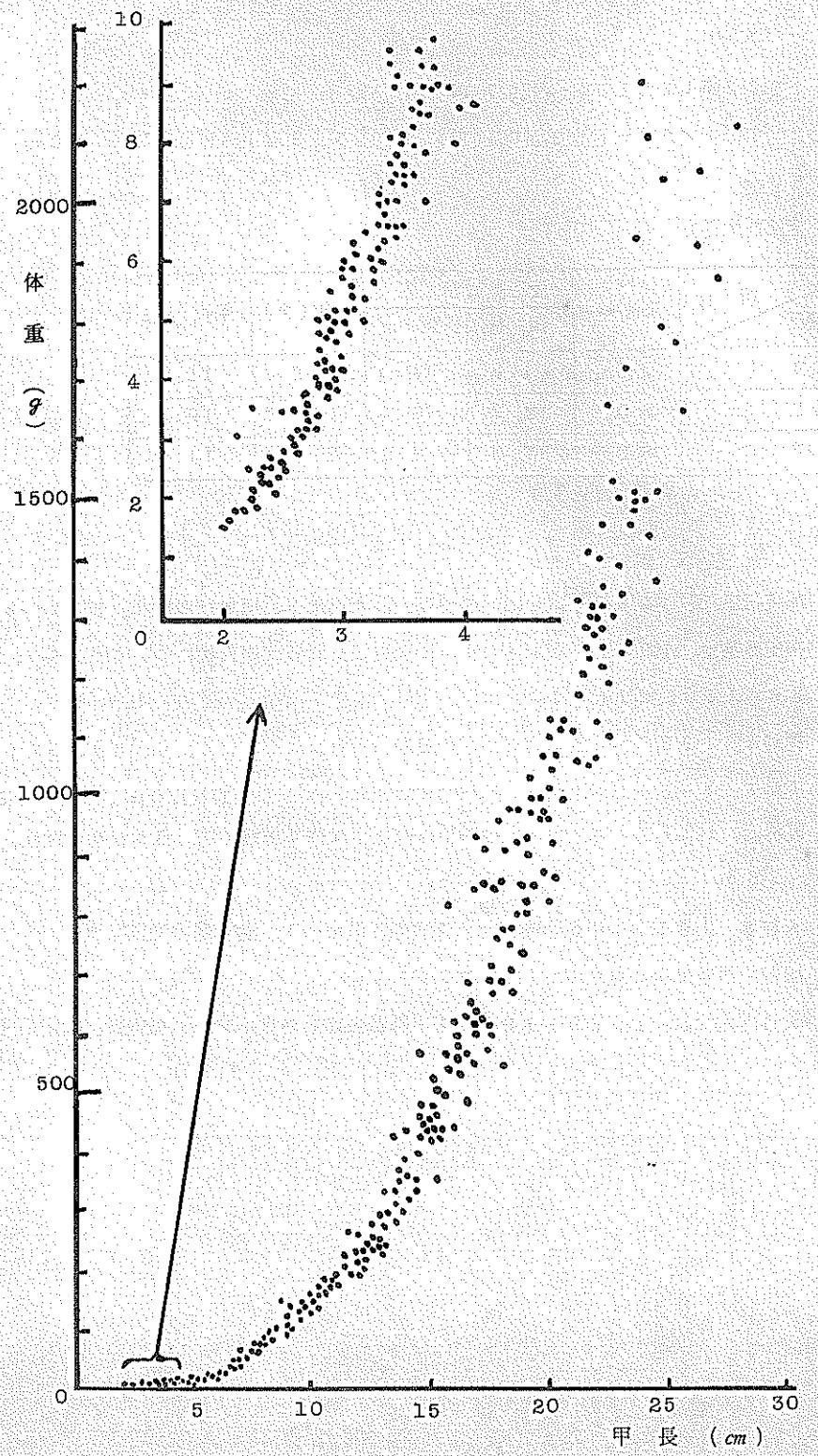


図 2、スツボンの甲長と体重の関係